

私自身仕事をしているため、保養に参加することはあまりなく、母に任せていました。今回参加して、私も子どもに返り、リフレッシュできました。来年も参加したいと今からワクワクしています



年月が経ち、原発や放射能、フグシマへの意識や関心が薄れていく中、このような継続した取り組みを企画運営していただきありがとうございます。子どもたちも自分が楽しみながらお友達を楽しませたり、積極的にイベントに参加したり…と参加3回目ならではの姿や新しい経験ができたと思います。



少しでも福島を離れると気が晴れます。周りには「二度と戻らない」と福島を出た人がたくさんいました。私たちはそれが出来ず、ガラスバッチをつけて生活させています。

参加者の声

もともといわきに住んでいます。2か月間は子どもと千葉に避難しましたが、夫はいわきに残っていましたから戻ってきました。普通に暮らしたいとは思っていますが、外で様々な工事があって空気が乱されるときは家の内外に計測器をつけ、数字を気にしています。

福島を離れて、とてもおのびおのびと自然を楽しむことが出来ました。子どもたちは、自然の中で楽しい思い出を作ることが出来、親として幸せな気持ちでいっぱいです。



三年間母子で避難していました。鹿児島に2年、新潟に1年。戻ってきましたが、洗濯物は外干し(1時間だけ外へ干す)出来ないの乾燥機、窓も閉めているのでクーラーが必需、原発反対なのにオール電化の生活です。矛盾ですね。

4回目の保養キャンプ、新しいボランティアスタッフも迎えて無事終了いたしました。

キャンプ開始日に強行された川内原発の再稼働を忘れることはできません。大自然の中で目を輝かせての遊びや虫取りなど、今の福島ではできないことに、子どもたちは一日中熱中していました。

交流会では、保育園の午後の外遊びが15分、夏休みでプールに一回も行けない、家の除染で線量の高い所は「近よらない」という注意だけ……など、

とても「復興」と言えない現実が話され、改めて活動を広げる決意をしています。

支援していただいた皆様(駅頭カンパ含めて)、杉並区長や教育長、忍野村や富士学園の皆様にお礼を申し上げます。

「福島子ども保養プロジェクト・杉並の会」
事務局長 齋藤 正明



福島子ども保養プロジェクト・杉並の会

〒166-0002 杉並区高円寺北 3-12-1 [事務局長 齋藤正明] TEL 03-3337-2247

後援：杉並区／杉並区教育委員会／杉並区社会福祉協議会

協賛していただいた団体・企業(店舗)

杉並区福島県人会／城南信用金庫高円寺支店／高円寺中通商栄会／高円寺北中通り商栄会 杉並区職員労働組合 桃三ふれあいの家/NPO法人てんぐるま/杉並の教育を考えるみんなの会/でいごの会/杉並区教職員組合/都庁職主税局支部杉並分会/都教組杉並支部/ヨックドン森を守る会/杉並ぞう列車合唱団/杉並ピースフォーラム
しんの輔/あるぼらん/MOXIE/高円寺パンディット/コクティル/藪そば/小鳥屋/南山徳/おしゃれサロン田中/かがやき亭/樹元気もり山森農園/さいとう電気サービス/ライブカフェ Grain

会計報告 9/6 時点での状況

収入	
2014年からの繰り越し	1,995,364円
2015年度の寄付金	2,427,879円
福島からの参加費	235,100円
6/13 学習会	12,500円
計)	4,670,843円

支出	
計)	3,098,721円
9/5 時点の残高	1,572,122円

これからの支出予定	
報告集・送付代・集会など	350,000円

「福島子ども保養」の活動は、今後も継続してゆく必要があります。引き続き皆さまのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

カンパは
以下の口座にて随時受け付けています。

郵便振替口座 記号番号
00170-7-655815

加入者名
福島子ども保養プロジェクト・杉並の会



福島子ども
保養プロジェクト・
杉並の会

2015年 活動報告

後援：杉並区／杉並区教育委員会／杉並区社会福祉協議会

今年で4回目となる「福島子ども保養」を、無事終了することができました。天候にも恵まれ、富士登山やカレー作り、そうめん流しなど、すべて予定通り実施することができました。福島の親子52人(15家族)の皆さんに喜んでいただけたことが、なにより嬉しいことでした。「福島を決して忘れない!」を合言葉に取り組んできた保養を今年も実施することができたのは、多くの皆さまの心温まるご支援とご協力のおかげです。杉並区や教育委員会、並びに社会福祉協議会の後援をいただいたことに心より感謝申し上げます。充実した5日間の様子を報告集にまとめ、感謝の気持ちをこめて皆様にお送りさせていただきます。楽しかった5日間をご想像いただければ幸いです。

「福島子ども保養プロジェクト・杉並の会」代表
長谷川和男



初めての「流しそうめん」、
大人も子どもも大興奮！
お箸でなかなかつかまらな〜い！



外遊び——芝生の上で…



自由研究 —「浮力の実験」や手ぬぐい作り
夏休みの宿題の多さに、大人はビックリ！



福島の子ども 保養プロジェクト・ 杉並の会

今回で4回目となる「福島の子ども保養プロジェクト・杉並」が、今年も無事に成功されましたことを心からお喜び申し上げます。富士山麓の自然の中で楽しむ子ども達の笑顔が目に浮かびます。

この事業は、多くのボランティアの方々に支えられて実現されているとお聞きしていますが、携われた皆様に対して、あらためて敬意を表しますとともに、今後も本事業が継続され、広がっていくことを願ってやみません。

杉並区長 田中 良



おっかなビックリ！
振り下ろしたら…あたり〜！

かぶさっていた雲が一瞬消えて、
富士山の顔が見えたよ！



かまどで焼いたマシュマロ
外はカリカリ 中はフワ〜リ



キャンプファイヤ
みんなで囲んで、みんなでつながって…



コマ回し名人がつきっきりで伝授、
真剣な表情の子どもたち。
この集中力、モノになるかも…



サッカー、バスケ、卓球…
お兄さん、お姉さんを相手に、
一歩も引かない子どもたち。

